



「JTCO ニュースレター」～活動内容のお知らせ～

vol.36 2021年6月7日発行 発行 NPO 法人 日本伝統文化振興機構

東京都港区愛宕 1-3-2

平素は、NPO 法人日本伝統文化振興機構(JTCO)の活動にご理解とご支援を賜り、御礼申し上げます。

JTCO サイトに新たな記事を掲載しました！

【伝統工芸館】

→石見神楽衣裳

【島根県ふるさと伝統工芸品】提供：石見観光振興協議会様、島根県しまねブランド推進課様、大畑や様

<https://bit.ly/3hjceTd>

→節句鯉幟

【愛媛県伝統特産品】提供：黒田旗幟店様

<https://t.co/R7TqolaJwf>

→奈良表具

【奈良県指定伝統的工芸品】提供：奈良表具美術保存会様

<https://bit.ly/3ffhANd>

→五島さんご

【長崎県伝統的工芸品】提供：長崎県企業振興課様

<https://bit.ly/3ullEvL>

→備後緋

【広島県指定伝統的工芸品】提供：備後緋協同組合様

<https://t.co/Sq8SsGgVdC>

→津軽打刃物

【青森県伝統工芸品】提供：二唐刃物鍛造所様、弘前市様

<https://t.co/1ZKBplccob>

みなさまからの情報をお願いします。

伝統工芸・文化について、見学や体験を受け入れてくださる団体様や工房様の情報をお寄せください。

当機構のホームページ・SNS、ニュースレターにて情報発信させていただきます。

また、当機構のホームページに、「YouTube 動画」を掲載しております。配信希望の方はぜひお持ちの動画の URL を当機構までお寄せください。(記載に関して料金等は発生しません。)

※ご提供いただいた方には JTCO オリジナル土佐和紙レターセットをプレゼントいたします。

→越前和蠟燭

【福井県指定郷土工芸品】提供：小大黒屋様

<https://t.co/uptyX38hTa>

→川尻筆

【国指定伝統的工芸品】提供：川尻毛筆事業協同組合様

<https://t.co/lIGkncvBp2>

→火縄

【三重県指定工芸品】提供：名張市役所 秘書広報室様

<https://t.co/jyirpycoCd>



大阪から移住、五戸ばおりの作り手に

「五戸ばおり」は、江戸時代末期から伝わる農業用の編み笠で、青森県の伝統工芸品にも指定されています。村上さくらさんはその形、材料、作り方などすべてに魅了され、担い手として大阪から五戸町に移り住みました。

大阪市で開かれた仕事体験イベントで伝統工芸品に出会い、「作り手」の仕事に興味を持ち、インターネットで全国の伝統工芸品を調べるうちに、移住を考えるようになり、東京で開かれた県主催の移住セミナーに参加し、青森に住もうと決心。五戸ばおり制作体験講座を受け、その奥深さに魅了され、移住を決めました。

様々な情報やイベントがきっかけで伝統工芸の道に進む方も増えてきているようです。

参考：朝日デジタル <https://bit.ly/3svBE2w>

岩屋堂筆筒 伝統工芸士 2 人認定

奥州市の伝統的工芸品「岩屋堂筆筒」製造に取り組む 2 人が、伝統的な技術と熟練を認められた「伝統工芸士」として 2020 年度新たに認定されました。認定は 10 年ぶりで、2 人を加えて岩屋堂筆筒の伝統工芸士は 21 人となりました。

伝統工芸士は伝統的工芸品の製造に関する伝統的な技術と熟練した従事者が認定されます。伝統的工芸品産業振興協会が伝統的工芸品を製造する地域ごとに年 1 回試験を行って認定し、受験には 12 年以上の実務経験が必要となります。

参考：岩手日日新聞社

<https://bit.ly/3dygCfj>

夏は涼しく冬は暖かい「日光下駄」とは？

日光には「御免下駄」という特殊な下駄があり、古くより神官や僧侶などの正式な履物として用いられていました。通常の下駄は真ん中と後ろのあたりの 2 ヲ所に歯がついていますが、御免下駄は前の歯が最先端に、後の歯が最後尾についていました。この下駄の歯の部分などを改良し、明治中期頃から、広く一般にも利用されるようになったのが日光下駄です。

続きはこちらから：<https://bit.ly/32rjyUN>

【栃木県指定伝統的工芸品】



情報発信・工芸品の販売・JTCO 会員入会・その他記載内容についてのお問い合わせ先(事務局・広島)

MAIL:info@jtco.or.jp TEL:082-230-0243 FAX:082-230-0263(発行責任者:及川 秀悟)